

2026年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	教育実習指導(幼稚園)		教員氏名	久保小枝子/中安恒太/中山恭平 /星早織 中野陽子/吉田久仁子//前島麻衣 八代陽子/矢野由佳子/杉田美香		
科目ナンバー	IV-7-2					
学年	1~2年		開講学期	1年前期~2年前期		
授業形態	演習		単位数	1単位		
必修・選択	幼免必修		実務経験	—		
テーマ	<p>本学の教育目標である保育者の資質を養成することを基盤として、保育実習の意義・目的・実習生としての心構えを学ぶ。また、保育実習が実り多いものとなるために、教材収集・自己課題の設定など学びを深めていく</p>					
ディプロマポリシー	<p>1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。</p> <p>2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。</p> <p>3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。</p>				○	
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する				
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける				
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う				○
授業の概要	<p>教育実習(幼稚園)の事前・事後指導のために開講される授業である。</p> <p>本学の教育目標である保育者の資質を養成することを基盤として、教育実習の意義・目的・実習生としての心構えを学ぶ。教育実習が実り多いものとなるためにグループワークによるディスカッション、教材収集、自己課題の設定を深めていく。</p> <p>*この科目は1年前期から2年前期までに14回行う変則授業である。初回授業で配布される授業予定を確認し、開講日時に留意すること。</p> <p>※授業へは全出席すること。やむを得ない理由によって欠席した場合は、科目担当教員の指示を仰ぎ補習を受けること。</p>					
授業の到達目標	<p>1. 自己課題を明確にし、目的意識を高め、意欲的に実習に取り組むことができる。</p> <p>2. 子ども・保育者などとのコミュニケーション能力を身につけ、実践できる。</p> <p>3. 実習先について理解を深め、実習の目的を明確に説明できる。</p> <p>4. 実習を振り返り、学びや反省から自己の課題を明確に論じることができる。</p>					
テキスト	『実習ルールブック』(和泉短期大学) 『事前・事後学習のポイントを理解！保育所・福祉・幼稚園実習ステップブック』(みらい)					
参考書	『幼稚園教育要領』『幼稚園教育要領解説』(文部科学省)『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』(内閣府・文部科学省・厚生労働省)『保育・福祉小六法』(みらい) 授業中にプリントを配布する					
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○	
	リアクションペーパーを用いて、授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○	
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				○	
	ICT(Google Classroom含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○	
	その他:					
成績評価方法	区分	割合(%)	内容			
	定期試験・筆記試験		実施しない			
	授業内課題・発表等	70	課題への取り組み50%(授業外課題、実習関係書類、腸内細菌検査、ワークシートなどの提出状況や取り組み状況や内容の理解度) 実習の記録の提出20%(教員への提出状況)			
	参加度・学習態度等	30	授業への参加態度(グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションの内容等を含む)			
	その他		事前指導と事後指導を一体として2年次前期に評価する。			
再試験	行わない	行なわない場合の理由	授業期間内に学生に複数回の評価の機会を設けている為、再試験を行わない。			

授業概要と課題		
第1回	テーマ 内容	ガイダンス 実習指導のオリエンテーション・実習の心得 実習の意義と目的・ボランティアについて
	授業外学習	<予習><復習>テキスト第1章①～③を読む 55分
第2回	テーマ 内容	実習概論① 教育実習(幼稚園)実習登録説明
	授業外学習	<予習><復習>テキスト第1章④を読む 55分
第3回	テーマ 内容	実習概論② 教育実習(幼稚園)の実習の目標と内容
	授業外学習	<予習><復習>テキスト第7章①②を読む 55分
第4回	テーマ 内容	実習先の理解① 幼稚園の役割と保育内容
	授業外学習	<予習><復習>テキスト第7章②を読む 55分
第5回	テーマ 内容	実習先の理解② 教える立場に立つための指導力を考えるグループワークによるプレゼンテーション
	授業外学習	<予習><復習>ポートフォリオ課題に取り組む 55分
第6回	テーマ 内容	実習目標と自己課題 今までの実習の振り返りと自己課題の設定
	授業外学習	<予習><復習>テキスト第7章②を読む 55分
第7回	テーマ 内容	担当実習 グループワークによる教材研究と収集方法・指導案の作成
	授業外学習	<予習><復習>ポートフォリオ課題に取り組む 55分
第8回	テーマ 内容	実習の記録(日誌)の書き方 時系列形式とエピソード記録、指導案の記載について
	授業外学習	<予習><復習>テキスト第4章を読む 55分
第9回	テーマ 内容	実習関係書類 実習関係書類の配付と作成・守秘義務について
	授業外学習	<予習><復習>実習ルールブックの該当箇所を確認する 55分

第10回	テーマ 内容	実習直前指導 大学への連絡方法・実習園オリエンテーションについて	
	授業外学習	<予習><復習>実習ルールブックの該当箇所を確認する	55分
第11回	テーマ 内容	事後指導① 巡回担当教員との面談・オリエンテーション報告	
	授業外学習	<予習><復習>実習ルールブックの該当箇所を確認する	55分
第12回	テーマ 内容	事後指導② 教育実習の記録(日誌)の提出・実習の振り返りワークの作成とこれからの課題確認	
	授業外学習	<予習><復習>実習ルールブックの該当箇所を確認する、7章④を読む	55分
第13回	テーマ 内容	教育実習まとめ 教育実習総括・自己評価の作成・実習先評価票開示と自己評価との比較検討	
	授業外学習	<予習><復習>テキスト第3章、第7章④を読む	55分

課題に対するフィードバックの方法

Google Classroom及び授業内において適宜行う。